

LION news

2018/07/24
第 1394 回例会



第 1393 回例会 7月10日（火）金沢ニューグランドホテルにて平成30年度初例会が開催されました。内山会長の挨拶は第59代会長として伝統・歴史の重みと責任を感じています。会員の皆様のご支援・ご協力をお願いしたい。「看却下～看つめよう・わがクラブ」をスローガンの下、「自分の足下の履物をきちんとそろえ、己の姿勢を正し、物事にあたれ」という事であり、今一度クラブの足下をよく見つめなおす年にしたく考えております。

7月3日、平成30年西日本豪雨災害が発生し、お亡くなりになられた方々、被災された方々のご冥福とお見舞いを申し上げます。しかしながら、いつもながら想定外・予想外といわれるが、ここ数年の気象現象を鑑みると頭を切り替え、常に想定以上の対応を考え、インプットして対応する事が必要ではないかと思えますし、ライオンズクラブとしての支援も実施していかなければならないと考えております。

前年度皆出席者の顕彰が行われました。久保雅史・宮田正道・若林佳生・野村正典・浅野雅幸・村上博丈・草野哲也ライオンの7名です。

平成29年度決算報告が前田敏男Lより、平成30年度収支予算案が長基健司Lより報告があり、共に承認されました。委員会アワーでは、会員委員会・作田委員長、計画委員会・中村委員長、姉妹提携委員会・若林委員長、総務委員会・嶋崎委員長、各委員長より本年度の事業方針の説明がありました。

記事 L. 稲葉

友への友情と協力に感謝

前会長 L. 若林佳生 昨年7月より1年間金沢東ライオンズクラブの第58代会長に就任させて頂き早1年が過ぎました。これまでの諸先輩のメンバーの築き上げられた輝かしい歴史と伝統を感じながら次々と目の前に企画される奉仕活動をこなす事で精一杯だった様に感じております。今年度のスローガン『世代を越えて繋ぐ、縁と絆でウィ・サーブ』の下、幹事の村上L、会計の内田L また、理事会や委員長にも快くご就任いただき多くのメンバーのご協力や活躍をいただき任期を全うできました。あらためて、感謝申し上げます。

年次例会でもお話いたしました、五つの友の縁と絆大切にこれからも奉仕活動に参加していきます。

①新友 新しいともと出会い、②親友 その友と親しくお付き合い、③真友 共に汗をかいて、④交友 お互いを信じあえる友になり、⑤心友 最後に心の友、どなた友、何があっても助けたいと思える友に歴史と伝統のある金沢東ライオンズクラブ第58代目会長の1ページを飾らせていただきありがとうございました。



幹事としての1年を振り返って 前幹事 L. 村上博丈

みなさんに感謝の気持ちで一杯です。ライオンズメンバーとしても、人間としても未熟な私がこうやって、幹事として1年乗り越えることができたのは、理事の皆様、委員長の皆様、クラブの皆様の多大なるご指導ご協力のおかげです。また、事務局の新谷さんにはメール等による、きめ細やかなやりとりとフォローをしていただきました。本当にありがとうございました。一昨年の1月に若林前会長からお話をいただいたときは、勢いで引き受けたものの、ライオンテーマーとして1年間、三浦Lの動きを間近で見ていると「自分にできるのだろうか？」と不安が募っていきました。緊張が最大に達したのは7月の理事会、第一例会でした。その後は「自分にできる限りのことをやろう」と言い聞かせ、何とか任期を全うすることができました。大変想い出深かったのは、YCE 生受入でマレーシアから来日したミンディと接したことでした。一緒に雪を見に行ったり、作田Lのお店で金箔貼り体験をしたり、嶋崎Lのお店で着付けをしていただいたり、例会にも参加してもらいました。村上家としても貴重な経験をさせていただきました。1回の例会、アクティビティを行うにも様々な準備と配慮がなされていることも改めて学びました。この1年間の多くの経験を、今後のライオンズメンバーとしての活動に生かしていくことが、この1年間お世話になった皆様への恩返しになるかと思えます。これからがスタートという気持ちを持ち、今後も様々な活動に積極的に取り組んでいきます。1年間ありがとうございました。

PR 委員会よりお知らせとお願い 各委員長へアクティビティー終了後5日以内に200から400字以内記事と写真2点をお送りくださいますようお願いいたします。

編集後記 L. 中村委員長・L. 稲葉、記事原稿ありがとうございます。今後も m(_ _)m

担当 L. 北川